

人と自然にいやされるまち 奥多摩

# 子育て支援 若者定住促進

ガイド  
ブック



# 水と緑が心をうるおす奥多摩町

自然、風景、山の幸、あたたかな人々 奥多摩ではやさしい出会いが待っています

## 日原エリア Nippara Area

東京の自然博物館



**日原鍾乳洞**  
(都指定天然記念物)

関東随一のスケールという鍾乳洞。旧洞は、Gamma岩、天井知れずなどがあり、新洞は石筍、石柱の数々が乱立する。

■問い合わせ：☎0428-83-8491  
■開館時間：9:00～17:00 (12～3月は9:00～16:30)  
■休館日：無休  
■料金：大人800円、中学生600円、小学生500円  
<http://www.nippara.com/>



**日原森林館**

日本唯一の巨樹情報センター・森林館の館内には、全国の巨樹情報を検索できるパソコンを完備。

■問い合わせ：☎0428-83-3300  
■開館時間：10:00～17:00 (12～3月は16:00まで)  
■休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始  
■料金：無料  
<http://www.kyoju.jp/>

**日原ふるさと美術館**

山々のパノラマ風景が広がる自然の中にたたずむ美術館は、四季を通じて奥多摩の魅力が楽しめる。

■開館時間：10:00～17:00  
■休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始  
■料金：無料  
<http://www.kyoju.jp/nippara/furusato.html>



**雲取山**

日本百名山に選ばれ、東京都で最も高い、標高2,017メートルを誇る名峰。山頂からは富士山をはじめ、八ヶ岳・奥秩父の山々を一望できます。



**倉沢のヒノキ**  
(都指定天然記念物)

何本もの太い枝が天に向かって伸びるヒノキ。推定樹齢1000年、地元では「千年ヒノキ」と呼ばれている。樹高34m、幹周り6.3mの巨木は、都内最大級で、新日本名木百選にも選ばれている。

## 奥多摩エリア Okutama Area

首都圏のオアシス



**奥多摩湖**

東京都の貴重な水源である奥多摩湖は、多摩川を小河内ダムによって堰とめて造った人造湖で、有効貯水量は1億8,540万立方メートル。都民が利用する水の約2割を供給している。周辺は豊かな自然に囲まれ、春の桜、夏の緑、秋の紅葉と四季折々の美しい景色が楽しめる。

ダム湖百選に選定された奥多摩湖は都民の貴重な水産



**山のふるさと村**

奥多摩の豊かな自然を紹介することを目的とした自然ふれあい施設。情報収集、自然体験、工作体験、宿泊など希望に合わせて楽しめる。

■問い合わせ：☎0428-86-2551  
■開館時間：9:00～17:00 (各施設は16:30に閉館)  
■休館日：年末年始  
■料金：利用施設により異なるので要確認  
<https://www.yamafuru.com/>



**水と緑のふれあい館**

奥多摩の歴史、水と自然の大切さ、ダムの仕組みなどを「奥多摩3Dシアター」などで分かりやすく紹介する施設。

■問い合わせ：☎0428-86-2731  
■開館時間：9:30～17:00  
■休館日：水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始  
■料金：無料 ※レストラン併設  
<https://www.waterworks.metro.tokyo.jp/kouhou/pi/okutama/>

## 氷川・鳩ノ巣エリア

山里の風情と渓谷の魅力を満喫



**奥多摩温泉もえぎの湯**

日本列島最古の地層といわれる古生層から悠久の時を経て湧き出る奥多摩温泉。源泉100%の「もえぎの湯」は、多摩川の流れを眼下に眺めながらの露天風呂が最高!

■問い合わせ：☎0428-62-7770  
■開館時間：4～11月10:00～20:00、12～3月10:00～19:00  
■休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)  
■料金：大人(中学生以上)850円/3時間、小学生450円/3時間、定額100円  
<http://www.okutama.co.jp/moezono/>



**奥多摩ビジターセンター**

奥多摩の自然や山などについて、ジオラマ、写真、ビデオなどでガイドを行うセンター。登山の最新情報も発信している。

■問い合わせ：☎0428-83-2037  
■開館時間：9:00～16:30  
■休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始  
■料金：無料  
<https://www.tokyo-park.or.jp/nature/okutama/index.html>



**おくたま海沢ふれあい農園**

東京都にある唯一の「滞在型農園(クラインガルテン)」を備えた体験農園。貸し農園を利用して畑ライフを楽しむことはもちろん、収穫体験や郷土食体験などを日帰りでも楽しむこともできる。

■問い合わせ：☎0428-85-8685  
■休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始  
<http://business4.plala.or.jp/taki3/>



**鳩ノ巣渓谷**

約40mの断崖の下、多摩川が巨岩・奇岩の間を流れる鳩ノ巣渓谷は、奥多摩随一の渓谷美を誇る。紅葉の頃はひととき美しく、特に吊り橋(鳩ノ巣小橋)からの眺望は圧巻。上流側には、多摩川を堰き止めて造った白丸ダムがあり、魚を通すための魚道を見ることができる。



**せせらぎの里美術館**

樹齢数百年の樫の大黒柱、どっしりとした松の梁、白い漆喰の壁。建築後約150年の奥多摩の民家を一部移築した美術館。

■問い合わせ：☎0428-83-3631  
■開館時間：8:30～17:00  
■休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 ※GW・夏季、10月・11月は無休  
<http://www.okutama.co.jp/sesezaki/>

**体験の森 (奥多摩都民の森)**

命を育む森の豊かさを感じ、山村の温かさに触れて森作りを学ぶ施設。

■問い合わせ：☎0428-85-1109  
■開館時間：10:00～17:00  
■休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始  
■料金：大人300円、小学生200円  
<http://www.okutama.co.jp/sesezaki/>



**古里附のイヌグス**  
(都指定天然記念物)

8mを超す太い幹周りと地表に大きく張り出した根が生命の歴史を感じさせる名木。

**氷川の三本杉**  
(都指定天然記念物)

奥氷川神社境内にある樹齢650年の杉の巨樹。



**注目の体験プログラム**

**奥多摩森林セラピーで心も身体も健やかに!**

東京都で唯一の「森林セラピー基地」で、健康&癒しのプログラムを体験。

<b>森林ヨガ</b>	<b>星空浴</b>	<b>ガイドウォーク</b>
森の中でインストラクターの指導を受けながらヨガ。	専用のシートでくつろぎながら、満点の星空をゆったりと眺めて心を解き放つ。	豊かな森の中をのんびりと歩きながら、自然とのふれあいを満喫。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため営業時間が変更となる場合があります。



**奥多摩の銘品・逸品**

**奥多摩町の特産わさびを使用したお土産のご紹介**

わさび丸ごと根っ辛うどん	わさび漬け他	わさびジェラート	わさび大福
--------------	--------	----------	-------

# 奥多摩で暮らす



## 出会いの場から安心の暮らしまで

奥多摩町では、豊かな自然環境の中で安心して生活できる支援をしています。出会いの場を提供し、パートナーづくりをするとともに、仕事と子育ての両立で悩む、「子育て世代の若者家族」を町をあげて応援しています。

出会いの場で  
パートナーを  
つくろう!

### 出会いの場支援

詳しくは、P4へ >

#### 結婚相談所利用助成事業

パートナーづくりができる!

子育て支援で  
仕事と  
子育ての  
両立を応援!

### 子育て支援

詳しくは、P5へ >

奥多摩町では子育てをみんなでサポートします。

充実の福祉サービス、乳幼児から家族まで支援します!



奥多摩町で住宅を  
購入・リフォームすると  
最大  
319万円も  
助成!

### 定住応援

詳しくは、P7へ >

豊かな自然環境で暮らしたいあなたを応援します。

安価な土地や様々な定住支援など魅力がたくさん!

- 町営若者住宅 ..... P7
- 移住・定住応援補助金・利子補給 ..... P8
- いなか暮らし支援住宅・若者定住応援住宅 ..... P9
- 空家バンク・若者用空家バンク・交付金制度 ..... P10
- 分譲地・町有地・子育て応援住宅・0円空家バンク ..... P11
- 奥多摩に暮らしたい人登録バンク・奥多摩暮らしPRモデル・奥多摩町定住促進サポート事業支援金・移住・定住相談について... P12

奥多摩町で  
暮らして  
よかった

### 奥多摩町ってこんなところ

詳しくは、P13へ >

#### 定住者・校長・園長などの声

奥多摩の魅力や学校・保育園についての感想をいただきました。

# 出会いの場支援

奥多摩町福祉保健課  
(奥多摩町保健福祉センター内・奥多摩町子ども家庭支援センター内)  
Tel. 0428-83-2777  
Tel. 0428-85-2611  
✉ fureai@town.okutama.tokyo.jp

## 婚活はじめてみませんか?

出会いの場で

### 「パートナー」づくり

町に在住・在勤の方を対象に、結婚パートナーをお探しでなかなか一歩踏み出せない方へ、大手民間結婚相談所に係る費用の助成を行います。

この助成は、成婚後も子育てしやすいこの奥多摩町に引き続きお住まいいただくことが目的です。  
この助成に申請できる方は、町に在住・在勤の20歳以上50歳以下の方で結婚パートナーをお探しの方です。  
助成の対象となる方は書類選考により決定されます。



大手民間結婚相談所で婚活!



交友を広げる



結婚

### 子育て支援・定住応援を活用して定住

この事業で成婚後1年経過し、引き続き町に定住する場合は10万円の定住祝い金がもらえます。

問い合わせ先

奥多摩町保健福祉センター  
☎ 0428-83-2777

詳しい内容は右のQRコードを読み取ってご覧ください。



http://www.town.okutama.tokyo.jp/

# 子育て支援

奥多摩町子育て支援総合窓口  
(奥多摩町子ども家庭支援センター)  
Tel. 0428-85-2611  
Fax. 0428-85-1300

奥多摩町は仕事と子育ての両立を  
みんなでサポートします。



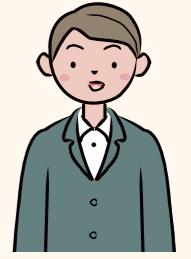
# こんなに充実！奥多摩町独自の子育て支援

## 乳幼児



- 保育園の保育料全額助成
- 医療費を全額助成

## 高校生



- 通学費(電車の定期代)を全額助成
- 医療費を全額助成
- 通学の支援としてガソリン代もしくはタクシー代の一部助成

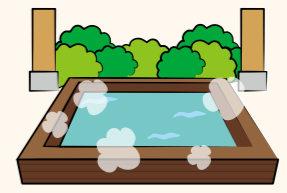
## 小・中学生

- 少人数で行き届いた教育を実施
- 給食費は全額助成  
※食材は地産地消を心がけています。
- 通学費全額助成
- 医療費を全額助成
- 交流事業で神津島やオーストラリアへ
- 中学生の制服代を助成



## 家族

- 奥多摩温泉「もえぎの湯」優待
- 水道料金一部助成(多子家族)
- ごみ袋購入費を助成(ひとり親、多子家族)



## 奥多摩町子ども家庭支援センター

# きこりん



きこりんは、地域みんなで子どもを守り、すべての親がゆとりをもって子育てができるように、子育てサロンをはじめ様々な事業を展開。誰でも気軽に利用することができます。

- 子どもに関する相談**  
相談員への相談や臨床心理士による心理・発達相談を行っています。お気軽にご相談ください。
- 子育てサロン**  
ベビーマッサージやリトミックなど子育てに役立つ知識の講習を行います。
- 絵本といっしょ**  
絵本の紹介や読み聞かせを行います。
- ファミリー・サポート・センター**  
子育ての手助けが必要な方(利用会員)と子育てを手伝ってくれる方(協力会員)が会員となり、地域のなかで協力しながら子育てをする事業です。

奥多摩町小丹波 108 TEL 0428-85-2611  
開館日/事務室以外は年末年始を除く毎日  
※喫茶談話室は 19:00 まで開放  
新型コロナウイルス感染予防のため、開館時間の変更や利用者の制限をする場合がありますので、事前に確認をお願いいたします。



## 奥多摩町独自の子ども・子育て支援推進事業の内容

- 不妊検査・不妊、不育治療助成事業**  
助成限度額  
不妊検査50,000円/年  
不妊治療150,000円/年  
不育治療150,000円/回
- 産後健康診査等充実事業**  
出産につき限度額10,000円
- 入園・入学・進学等支援事業**  
10,000円～50,000円助成
- 保育園保育料助成事業**  
保育料の全額
- 学童保育会育成料助成事業**  
(ひとり親家庭及び多子家庭対象)  
育成料の全額
- 学校給食費助成事業**  
町立小・中学校給食費の全額
- 中学生制服等支援事業**  
町立中学校入学時の制服等の金額
- 高校生等通学費支援**  
タクシー代もしくはガソリン券:年間5,000円
- 高校生等通学定期代助成事業[バス]**  
6か月の定期代を年2回助成(町内のバスに限る)
- 高校生等通学定期代助成事業[電車]**  
6か月の定期代を年2回助成
- 高校生等医療費助成事業**  
医療費の自己負担分
- インフルエンザ予防接種費用一部助成事業**  
子ども1人:年1回2,000円
- ファミリー・サポート・センター利用助成**  
子ども1人:年間7,000円
- 多子家庭水道料金一部支援事業**  
1世帯:1,000円×12か月
- ひとり親・多子家庭ごみ処理支援事業**  
1世帯:500円×12か月

※助成を受けるには申請が必要です。また、税・各種使用料等の滞納がないことが助成の要件となります。  
※保育園の入園には就労等の入所要件があります。

# 定住応援

定住応援総合窓口  
(若者定住推進課)  
Tel. 0428-83-2310  
Fax. 0428-83-2344  
✉ wakamono@town.okutama.tokyo.jp



豊かな自然環境で  
暮らしたいあなたを  
応援します。



## 町営若者住宅

若い方々に町に永住していただくための第一歩になればと、  
町が管理する低額な家賃設定の賃貸住宅。

立地は  
JR青梅線  
5駅周辺

### 使用料(家賃)の相場

20,000円/月～33,000円/月

(※過去に建設した使用料の相場)

### 床面積

約54㎡～76㎡

(※過去に建設した住宅の床面積)

※立地条件により使用料は異なります。

### 年齢条件

- ① 40歳以下の夫婦
- ② 50歳以下の者で中学生以下の子どもがいる世帯



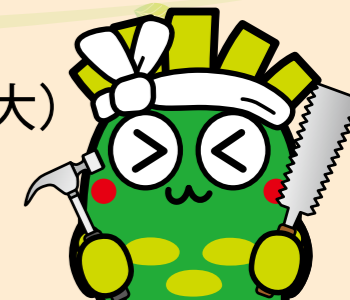
過去に建設した町営若者住宅

奥多摩町で住宅を  
購入・リフォーム  
すると **319万円も助成!**  
※条件によって助成金額は異なります。



補助金・利子補給  
については

移住・定住応援補助金 **220万円(最大)**  
利子補給 **99万円(最大)**  
(33万円×3年)



## 移住・定住応援補助金

次代を担う若者世代の移住・定住を応援するため、奥多摩町に住宅を購入などされた方に補助金の交付を行っています。

### 町が補助金を交付します

#### 年齢条件

- ① 45歳以下の夫婦
- ② 高校生以下の子どもがいる世帯
- ③ 35歳以下の単身者

※補助金の限度額に達しない場合は、再度補助金等を申請することができる。

- ① 町内業者の利用で10万円の奥多摩町商業協同組合商品券を上乗せ
- ② 地場木材の活用で10万円の奥多摩町商業協同組合商品券を上乗せ

最大 **220万円**



家を建てる。  
リフォームする。

奥多摩町

補助を受けられます。

### 給付の条件と補助額について

#### 住宅の新築購入・リフォームの場合

事業費が10万円以上で

事業費の **1/2以内** 最大 現金 **200万円**

さらに

## 利子補給

奥多摩町に定住を目的とした住宅を購入またはリフォームなどされた方に資金借入に対する利子補給を行っています。

### 町が利子補給をします

#### 年齢条件

- ① 45歳以下の夫婦
- ② 高校生以下の子どもがいる世帯
- ③ 35歳以下の単身者

#### 【フラット35】地域連携型

子育て支援について、積極的な取組を行う奥多摩町と住宅金融支援機構が連携し、移住・定住応援補助金の支援とあわせて、【フラット35】の借入金利を一定期間引き下げる制度です。



資金を借り入れて  
家を建てる。  
リフォームする。

奥多摩町

補助を受けられます。

### 給付の条件と補助額について

融資金額が **400万円以上** + 償還期間が **10年以上**

借入利率の1/2

年額(利子補給限度額) さらに 町内金融機関の利用で **30万円** ▶ **33万円**

給付期間36ヶ月

※補助金・利子補給について、交付要件を欠くに至った者に対しては、補助金等を返還してもらいます。

# 定住応援

定住応援総合窓口  
(若者定住推進課)  
Tel. 0428-83-2310  
Fax. 0428-83-2344  
✉ wakamono@town.okutama.tokyo.jp



## いなか暮らし支援住宅・若者定住応援住宅

空家を活用し、土地付き住宅を譲与する「いなか暮らし支援住宅」・「若者定住応援住宅」を提供しています。

この住宅は、町外の方や町に居住し借家に住んでいる方が、自ら住居として15年間以上継続で定住した場合に、住宅等を譲与するものです。



贈呈式

### いなか暮らし支援住宅



いなか暮らし支援住宅の一例  
(※移住体験住宅用に整備した内観です。)

### 若者定住応援住宅



若者定住応援住宅の一例

#### 年齢条件

- ① 45歳以下の夫婦
- ② 高校生以下の子どもがいる世帯

#### 年齢条件

- ① 40歳以下の夫婦
- ② 中学生以下の子どもがいる世帯

※土地および建物は現状での引き渡しになりますので、リフォーム等に係る費用及び定住に係る費用は申込者の負担となります。

### 移住体験住宅

奥多摩町に移住を考えている方が生活体験(4日~7日)できる住宅です。



## 空家バンク

奥多摩町では、空き家等の有効活用による地域の活性化と、町民と都市住民との交流拡大を図ることを目的として「奥多摩町空家バンク」を開設しました。

### 奥多摩町が仲介します

空家等を所有されている方より登録いただいた物件を、町のホームページで情報公開します。

空家の購入・賃貸借希望者より申し込みを受け付け、物件交渉(※)を行い、契約完了まで仲介します。

(※)物件交渉は町指定の専任媒介者「奥多摩総合開発株式会社」が行います。



借りたい  
買いたい

## 若者用空家バンク

町への若者世帯の定住促進を目的とした、若者世帯向けに特化した空家バンク制度です。利用者条件は右記のとおりです。

#### 年齢条件

- ① 45歳以下の夫婦
- ② 中学生以下の子どもがいる世帯
- ③ 35歳以下の単身者



空家バンク・若者用空家バンクの物件情報は町ホームページをご覧ください



貸したい  
売りたい

## 交付金制度

奥多摩町では、空家の活用を促進し、地域の元気づくりを推進するため、所有者が右記のいずれかに登録・届け出いただいた場合、「奥多摩町空家等活用促進事業交付金」を交付しています。

※単価は全て 建物10,000円/㎡

※空家バンクに物件を登録し、空家等活用促進事業交付金を申請する場合は相続手続きや清掃等にかかった費用の領収書が必要です。

町に寄付 上限額 <b>200</b> 万円	特定空家等を解体 上限額 <b>50</b> 万円
空家バンク登録 売買上限額 <b>10</b> 万円 賃貸上限額 <b>25</b> 万円	若者用空家バンク登録 売買上限額 <b>50</b> 万円 賃貸上限額 <b>75</b> 万円

# 定住応援

定住応援総合窓口  
(若者定住推進課)  
 Tel. 0428-83-2310  
 Fax. 0428-83-2344  
 ✉ wakamono@town.okutama.tokyo.jp



## 分譲地・町有地

町が開発した宅地を安価に購入できます。

分譲地・町有地の価格 約153万円～約332万円  
(令和4年4月1日現在)

年齢条件

- ① 45歳以下の夫婦
- ② 高校生以下の子どもがいる世帯



## 奥多摩に暮らしたい人登録バンク



「奥多摩に暮らしたい人登録バンク」に登録されると、奥多摩町の住宅情報が届きます。ご希望の方は問い合わせください。



情報提供方法は原則メールマガジンとなり、内容は町営若者住宅、いなか暮らし支援住宅、若者定住応援住宅、分譲地、子育て応援住宅などです。また、これらの住宅は年齢条件等の資格要件があります。

※空家バンク・若者用空家バンクの情報提供は行っておりません。

## 奥多摩暮らしPRモデル



奥多摩町への暮らしに関する取材(TV・雑誌・新聞など)や、奥多摩町が作成するパンフレットで写真の提供などをご協力いただける方を募るものです。対象者は、町内に定住している若者・子育て世帯(親のみでも、子どものみでも可能)や、町内で就労している若者や若年事業者の方などです。

## 子育て応援住宅

町が建設し、町が管理する賃貸住宅に一定期間(22年間)定住すると、その住宅が譲与されます。

使用料 50,000円/月

(中学生以下の子ども1人につき5,000円/月減額)

条件等

- ① 43歳以下の者で中学生以下の子どもがいる世帯
- ② 地域活動に積極的に参加すること



2021年度に建設した子育て応援住宅

## 奥多摩町定住促進サポート事業支援金について

移住・定住の促進及び中小企業の人手不足解消に貢献するため、都内(条件不利地域以外)から奥多摩町に移住し、就業又は起業した方に対し、支援金を交付します。

就業

奥多摩町定住促進サポート事業求人情報に登録のある事業所に就職した方について支援金を交付します。

30～60万円

起業

奥多摩町にて起業した代表者について支援金を交付します。

最大100万円

**申請期間** 当町に転入後3か月以上1年以内であること。

**対象者条件** 申請時に50歳以下であり、直近10年間で通算5年以上、都内条件不利地域以外に在住していたこと。申請日から5年以上、当町に継続して居住する意思を有していること。

**申請条件** 就業の場合は当町ホームページ掲載の対象求人であること、起業の場合は一定の要件を満たした起業であることなど、支援金の交付には条件があります。詳細については奥多摩町ホームページをご確認ください。

## 0円空家バンク

奥多摩町の物件を探している方で、年齢要件や定住要件に合致せず、空家バンクを活用できない方や、アトリエ倉庫、別荘等を探している方向けの物件です。



## 移住・定住相談について

移住・定住の相談について随時、若者定住推進課にて受付しています。また、ハローワーク、法人や企業の担当者等と共に「移住・定住相談会」を実施し、住宅と就労についての相談に応じます。



2019年度移住・定住相談会当日の様子

現在、新型コロナウイルス感染予防のため相談会は中止しておりますが、移住・定住のご相談は随時、若者定住推進課でお受けいたします。

# 奥多摩ってこんなところ

## 定住者・校長・園長などの声



### 白鳥 薫さん

#### いなか暮らし支援住宅

美しい森の緑と青色の川、満天の星！奥多摩町は自然豊かな環境です。都心まで電車で行くことができるという利便さ。東京にいながらにして田舎暮らしを堪能できるというのは田舎暮らし入門者にもおすすめです。そんな魅力に惹かれて、私たち家族も2年間の鹿児島生活を経て奥多摩町に移住してきました。これからの生活がとても楽しみです。



### 氷川保育園 志茂 園長先生

「奥多摩？」「あー何もないところ！」そんなイメージが強い奥多摩。遊園地の様な与えられる遊びはなく、発想を形にして自分で創作・工夫する無限の遊び場。限られた環境での生活ではなく、自然との共存でのびのびと暮らせる落ち着いた環境。日頃の生活の中に自然がある。子供が大きく深呼吸できる。そんな地域で子ども達の成長を見守ることに喜びを感じる職員が、氷川保育園で待っています。



### 柏木 隆宏さん

#### 宅地分譲★

北海道から奥多摩町に移住し、当初は不安もありましたが、心温かい奥多摩町の皆様のアドバイスと心地よい豊かな自然の中、家族で元気いっぱい笑顔の日々を送っています。子どもを育てるにはもちろん、家族で暮らすのにとっても良い環境で、奥多摩町に移住して本当に良かったと思っています。



### 古里保育園 師岡 園長先生

木の温もりを感じられる園舎、子どものワクワクした笑顔。季節の行事を通じ家庭と地域と保育園が育ち合い、育て合う古里保育園です。山の斜面を利用した遊び場「ぼうけんの森」戸外での遊びも充実。旬の食材を使ったおいしい給食が待っています。



### 氷川小学校 松井 校長先生

JR奥多摩駅のホームから見える、東京都で一番西にある小学校です。山葵づくり、山女の飼育、椎茸栽培や森林体験など、自然を生かした体験型学習に数多く取り組んでいます。どの学年も10名程度の少人数のため、きめ細やかな支援が受けられます。学校全体が、家族のような雰囲気、教職員も子どもも毎日笑顔で過ごしています。



### 関 大樹さん

#### いなか暮らし支援住宅★

私たちが奥多摩町に移住しようと決めた理由は沢山あります。子供が増えたので広い家に住みたかったから。自然豊かな環境で生活がしたかったから。セルフリノベーションができる物件を探していたから。これらの条件を満たしてくれたのが奥多摩町でした。これから奥多摩町での生活を楽しんでいきたいと思ひます！



### 古里小学校 拝原 校長先生

JR古里駅から徒歩4分、木質化されたステキな教室の学校です。全校児童90名程度、1クラス20名以下で学ぶ子供たちは、自然が豊かな広々とした環境で明るく元気いっぱいです。地域の方々に支えられ、自然を生かした体験学習にもたくさん取り組んでいます。最近では、この定住対策で転入した子供も増えています。ぜひ奥多摩へ！



### 今林 敏之さん

#### 若者定住応援住宅

小学生の頃からボーイスカウトで幾度と奥多摩周辺の山々や多摩川沿いなど歩いた記憶が今でも断片的に思い出されます。子供たちにも都会では出来ない貴重な経験や少人数で手厚い学習環境。そして、経済的にも充実できる色々な子供たちへの補助など子供たちの将来と本気で向き合える時間の余裕が出来そうです。



### 宇都宮 夕紀子さん

#### 空家バンク★

自然豊かな環境で暮らしたいと、都心から奥多摩町へ移住して6年。空き家バンクで見つけた古民家に賃貸で暮らしていましたが、子どもが生まれたのを機に、同物件を購入。「若者定住応援補助金」制度により200万円の補助を受けられたおかげで、安くマイホームを手に入れることができました。DIYを楽しみながら永く暮らしていきたいと思ひます。



### 奥多摩中学校 西村 校長先生

東京で一番の大自然の中、全員支援教育をモットーに生徒に寄り添った教育を行います。郷土への貢献をテーマにした協働的な学習、一人一台のタブレット端末を活用した主体的な学習を推進し、「郷土を大切に、21世紀をたくましく生きる生徒の育成」を目指しています。



### 黒木 将器さん

#### 子育て応援住宅

子どもたちの心身の健康のために、移住を決めました。ひと4人、猫4匹で引っ越しさせていただきます。奥多摩の魅力はなんと言っても自然です。そして、充実した日常生活には、地元の皆様との繋がりが欠かせないと思ひます。奥多摩町がよき故郷になるよう、自然と人との関わりを大切に暮らしてゆきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。



### 春田 喜久郎さん

わさび農業に憧れ奥多摩へ引っ越しして5年。それまで近いようで遠いような場所で、夏にキャンプやバーベキューに行く程度でした。暮らしてみても改めて多くの魅力に触れ、新しい発見を与えてくれます。地域の皆さんや役場の皆さんの距離感も近く、互いに助け合いながら地域を作っている実感が得られます。より奥多摩好きになりました。



I ♥ 奥多摩



### 小川 義弘さん

#### 町営若者住宅

奥多摩の大自然の中でのびのびと子育てをしたいと思ひ神奈川県から移住しました。当初は不安もありましたが、手厚い子育て支援や地域の方々に声をかけていただけたり、温かく見守っていただけることは、都会では味わえない幸せな環境だと思ひます。奥多摩はこれからも長く住み続けたい街です。



### 塩野 義典さん

#### 若者定住応援住宅★

ご縁があって奥多摩に移住してきました。山も緑もいつもそこであって都心暮らしでは感じる事が少なかった「ほっとする感じ」が普通に感じられて幸せです。奥多摩町の一人一人が周りの人とつながっていて、助け合いの精神が受け継がれている感じがしています。私もその一人として、周りの方とつながり、助けて、助けられて、1日1日、旦那様と共に幸せに過ごしていきたいと思ひます。



### 小野家 幸治さん

#### 若者用空家バンク★

奥多摩に引っ越しして3年が経ちました。地域の方々の温かいご指導のおかげです。ここで私達家族はそれぞれの好きなこと、狩猟、畑、山遊び、川遊び、養鶏、料理、薪ストーブに自作のピザ窯、薪風呂等まで、多くの夢を実現できました。今後も自給自足生活を目指して頑張っていきます。



★移住・定住応援補助金を活用  
(旧・若者定住応援補助金)



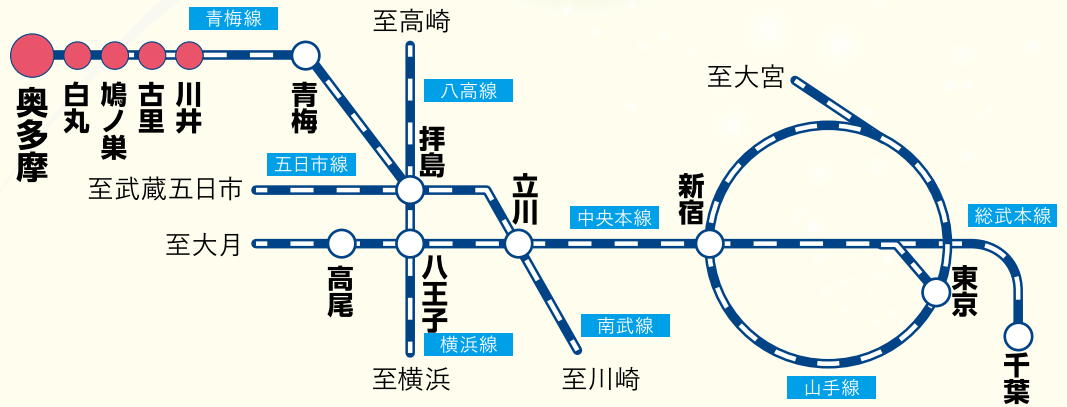
## 電車でのアクセス



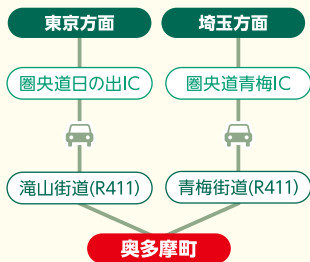
JR 青梅線



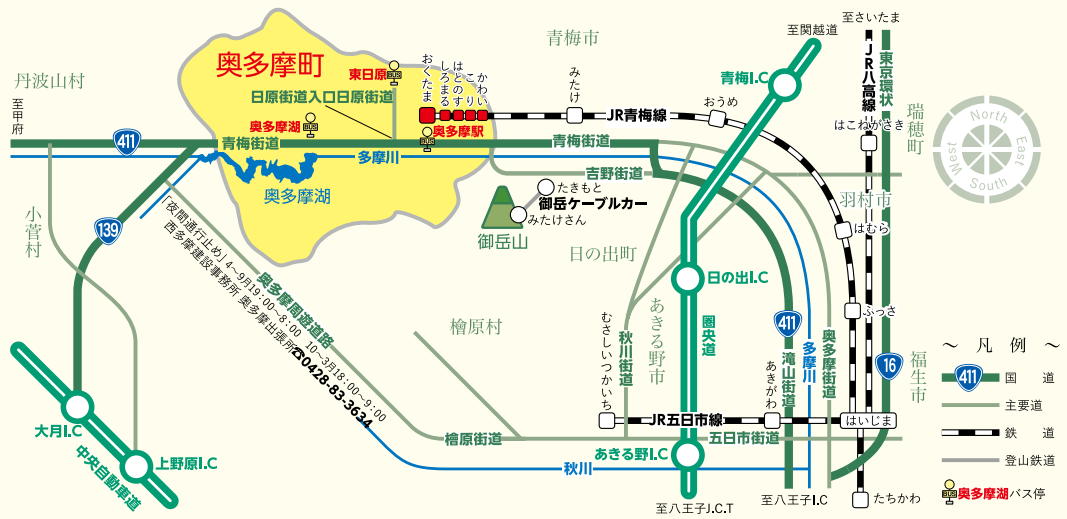
JR 奥多摩駅



## 車でのアクセス



日の出IC



### 奥多摩町観光案内所 電話: 0428-83-2152

JR奥多摩駅にある観光案内所は、奥多摩の情報を手に入れるのに最適のスポット。観光パンフレットや施設パンフレットなどが揃っているだけでなく、係の人が町の自然や歴史、観光、名産品についての質問にも親切に対応してくれます。奥多摩探索の前に、気軽に立ち寄ってみましょう。

